

# 障害者の人権(1)

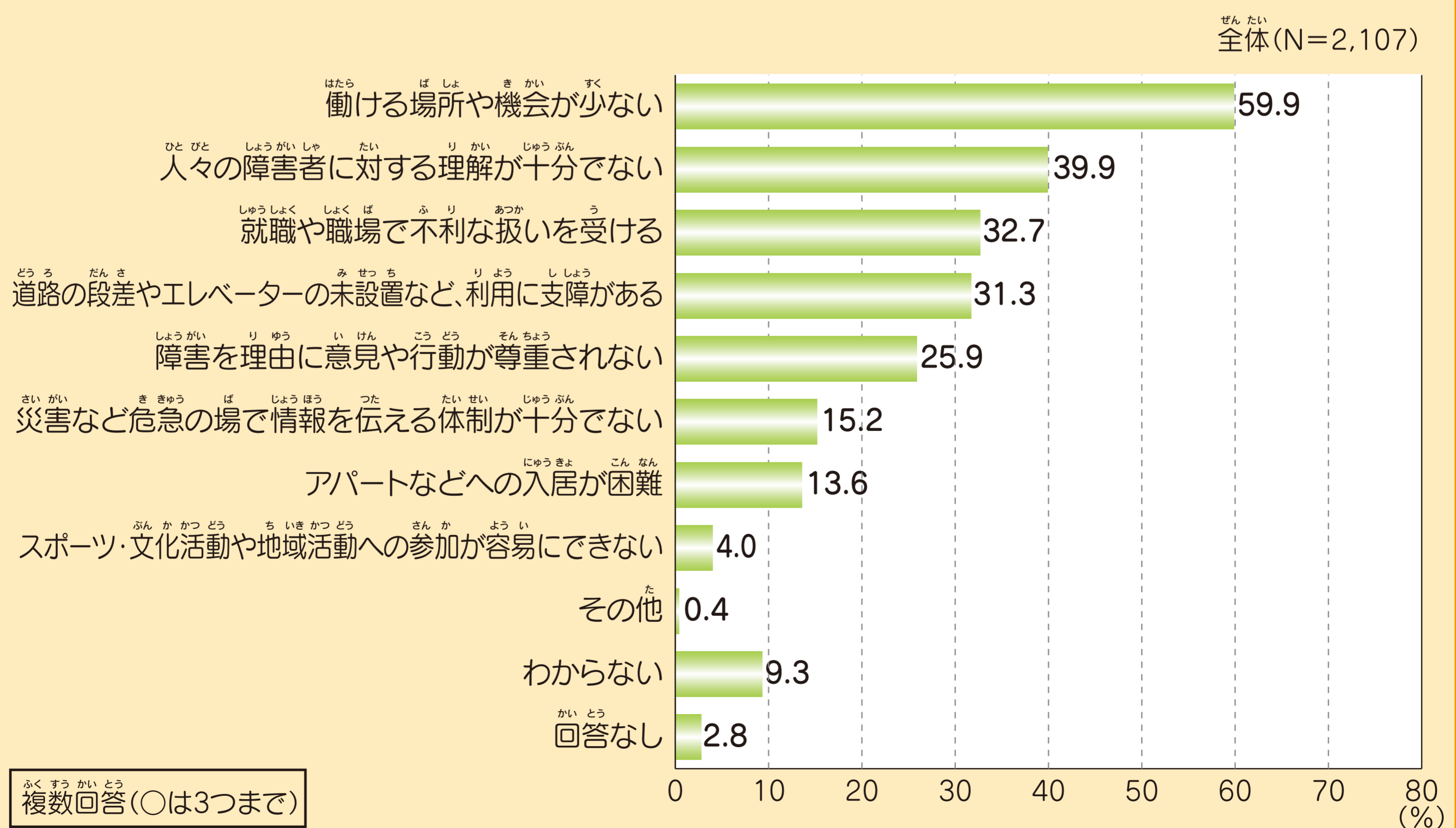
街で困っている障害者に出会ったら、声をかけることができますか。

「ノーマライゼーション」や「バリアフリー」という言葉を知っていますか。

この機会に、「障害者の人権」について、一緒に考えてみませんか。

「人権問題に関する県民意識調査」では、障害者の人権について次のような結果になりました。

障害者の人権に関することからで、人権がとくに尊重されていないと思うことはどんなことですか？



## しょうがいしゃ じんけん 障害者の人権(2)

すべての障害者は、個人の尊厳が重んじられ、その尊厳にふさわしい処遇が保障される権利をもっています。社会を構成する一員として、あらゆる分野の活動に参加する機会が保障されなければなりません。

げんじつ しょうがい ひとびと  
現実には、障害のある人々は、  
さまざま ぶつり てきまた しゃかい てきしょうへき  
様々な物理的又は社会的障壁の  
ために、その自立と社会参加が  
はば じょうきょう  
阻まれている状況にあります。

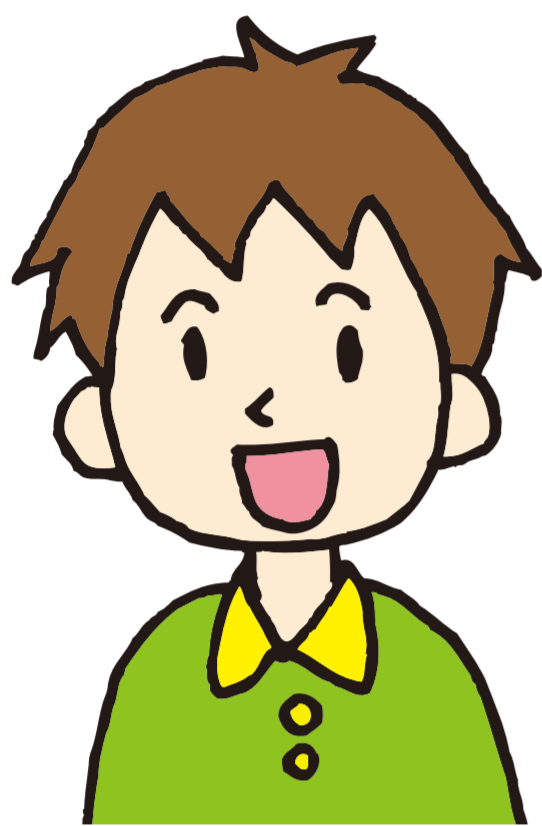


ふくおか けんない したいしょうがいしゃ ち てきしょうがいしゃ たい がっこう  
福岡県内においても、身体障害者や知的障害者に対して、学校、  
ちいき しょくいき いや はっせい  
地域、職域で「嫌がらせ」や「いじめ」などが発生しています。

せいしんしょうがいしゃ たい びょうき たい むりかい へんけん しゃかい  
また、精神障害者に対しても、病気に対する無理解や偏見が社会  
ふつき はば  
復帰を阻んでいます。

しょうがい ひと じんけん ほしょう い  
このように、障害のある人の人権が保障されているとは言えな  
じょうきょう  
い状況があります。

# しょうがいしゃじんけん 障害者の人権(3)



しょうがいひとひと  
障害のある人もない人も、  
ちいきしゃかいなかおなくしゃかい  
地域社会の中で同じように暮らせる社会が  
ふつうしゃかい  
ノーマル(普通)な社会であるという考え方を  
「ノーマライゼーション」といいます。  
だれしゃかいいちいんそんちよう  
誰もが社会の一員として尊重され、  
いいせいかつしゃかい  
生き生きと生活できるような社会を  
きずたいせつ  
築いていくことが大切です。

しょうへき  
また、障壁(バリア)を取り除き、生活しやすくすることをバリア  
フリーといいます。

ぶつりてき  
【物理的なバリア】道路や建物などが未整備で、使いづらいこと

せいどてき  
【制度的なバリア】障害のあるなしで、入学や就職が制限されること

ぶんかじょうほうめん  
【文化・情報面のバリア】  
しょうがい  
障害のあるなしで、じょうほうぶんかせつ  
情報や文化に接する機会が制  
やく  
約されること

いしきじょう  
【意識上のバリア】無知や無関心によって、へんけんもさべつ  
偏見を持たれ差別されること

きんねん  
近年、「ユニバーサルデザイン」という考え方も大切にされてい  
ます。

## ユニバーサルデザインとは？

ちようせいまたとくべつせつけいひつよう  
調整又は特別な設計を必要とすることなく、さいだいげんかのうはん  
いひとしよう  
困で、すべての人が使用することのできるせいひんかんきょうけいかくおよ  
サービスの設計をいう。

# しょうがいしゃ じんけん 障害者の人権(4)

こくれん しょうがいしゃ けんり かん じょうやく さいたく  
国連で、「障害者の権利に関する条約」が採択されています。

## しょうがいしゃ けんり かん じょうやく 障害者の権利に関する条約

### もく てき 【目的】

この条約は、障害のあるすべての人による、すべての人権及び基本的自由の確保並びに尊厳を保障する人権条約

### とく ちょう 【特徴】

この条約は21世紀では初の国際人権法に基づく人権条約であり、障害者当事者及び支援団体等のメンバーが条約策定の全過程に積極的に参加し、取りまとめに寄与した点において大きな意味をもつ。

### けい い 【経緯】

平成18(2006)年12月	国連総会において採択
平成19(2007)年9月	日本政府条約署名
平成20(2008)年9月	条約発効(批准20カ国)
平成24(2012)年7月現在	批准国は117カ国(日本は未批准)

### り ねん 【理念】

- 「障害」や「障害者」に対する考え方を従来のリハビリテーションや福祉の観点からではなく、人権の視点で捉え直すものである。
- 障害とは、個人的なものではなく、社会及び環境との関係から生まれるものであり、あらゆる分野において、障害のない人との平等を図るため、社会の側の変化を求めるものである。
- 障害者は権利の主体であり、障害者のことを障害者抜きに決めないという原則が確認されている。

# しょうがいしゃ じんけん 障害者の人権(5)

ふくおかけん しょうがいしゃ し さく し しん しょうがいしゃ ふく し ちよう き けい かく けい かく き かん へい せい  
福岡県では、障害者施策の指針として「障害者福祉長期計画」(計画期間:平成  
ねん ど ねん ど およ しょうがいしゃ ぜん き さくてい さまざま し さく  
16年度~25年度)及び「ふくおか障害者プラン(前期)」を策定し、様々な施策を  
すい しん  
推進しています。

しょうがいしゃ ふく し ちよう き けい かく しょうがい ひと ひと だれ そう ご じん かく  
「障害者福祉長期計画」は、「障害のある人もない人も、誰もが相互に人格と  
こ せい そんちよう ささ あ きようせい しゃ かい じつ げん き ほん もくひよう き ほん てき してん  
個性を尊重し、支え合う共生社会の実現」を基本目標とし、基本的視点として、  
つぎ てん あ  
次の4点を挙げています。

- ち いき じ りつ せい かつ し えん  
(1)地域における自立した生活の支援
- か すい しん  
(2)バリアフリー化の推進
- せい しん しょうがい しゃ し さく じゆうじつ  
(3)精神障害者施策の充実
- こ よう しゆうぎよう き かい そうしゆつ  
(4)雇用・就業機会の創出

## しょうがいしゃ じんけん ぶん や おも じ ぎよう 障害者の人権分野における主な事業

### ただ り かい にん しき けん みる けい はつ すい しん (1)正しい理解と認識のための県民啓発の推進

しん たいしょうがいしゃ ぎ じ たい けん じ ぎよう せい しん ほ けん かん ち しき ふ きゆうけい はつ など  
身体障害者疑似体験事業、精神保健に関する知識の普及啓発

### じ りつ しゃ かい さん か そく しん (2)自立と社会参加の促進

しょうがい じ とうりよういく し えん じ ぎよう はつ たつしょうがい しゃ し えん うん えい じ ぎよう  
障害児等療育支援事業、発達障害者支援センター運営事業

しょうがい しゃ しゃ かい さん か そく しん じ ぎよう しょうがい しゃ ぶん か さい かい さい じ ぎよう  
障害者社会参加促進事業、障害者文化祭開催事業

しょうがい しゃ しん こう じ ぎよう  
障害者スポーツレクリエーション振興事業 など

### しよくぎようてき じ りつ そく しん (3)職業的自立の促進

ぎ のう けいししよう じ ぎよう しょうがい しゃ しよくぎようく ん れん じ ぎよう  
ものづくり技能継承事業、障害者職業訓練事業

しょうがい しゃ こ よう そく しん じ ぎよう しょうがい しゃ こ よう たい さく じ ぎよう など  
障害者雇用促進事業、障害者雇用対策事業

### とく べつ し えんきよういく じゆうじつ (4)特別支援教育の充実

はつ たつしょうがい じ とうきよういく けい ぞく し えん じ ぎよう しょうがい じ じゆん かいきよういく そう だん  
発達障害児等教育継続支援事業、障害児巡回教育相談

けん りつ とく べつ し えん がつ こう かつ せい か すい しん じ ぎよう など  
県立特別支援学校活性化推進事業

### ち いき せい かつ し えん たい せい とう せい び (5)地域生活支援体制等の整備

にちじようせい かつ じ りつ し えん じ ぎよう ふく し く じようかい けつ じ ぎよう  
日常生活自立支援事業、福祉サービス苦情解決事業

しょうがい しゃ ばん うん えい じ ぎよう など  
障害者「110番」運営事業